

Q2：

FRaTacsの設計単価を教えてください。また、他の空調方式と比較して経済性優位はありますか？

A2：

- FRaTacsの標準設計単価は22,000円/㎡(空調床面積1,600㎡)です。ただし、鋼製床下地工事、フローリング工事及び既設床下地撤去工事等は別途見積になります。
- 室内機をキャットウォーク下に天吊設置する対流式空調と比較すると、床下地の全面取替に関する上記コストが余分に発生しますが、天吊設置には躯体補強工事等が必要なケースがあり、その場合のイニシャルコストはほぼ同等になる可能性が高いと考えます。
- 対流式空調は床面が風の直撃を受けるため短期間でササクレが発生して、床面にシート張りの追加工事を行ったという事例がみられました。FRaTacsは環流口から直上に風を吹き上げるので、風の影響でササクレが発生する可能性は低いと考えます。

評価 ○：比較優位 △：やや優位 ×：比較劣位 ー：比較不能

コスト項目	FRaTacsの特徴	比較優位性評価			
		FRaTacs	ダクト/スル方式	パイプ給湯方式	対流エアコン
イニシャル	1つの空調システムで冷房・暖房に対応できます	○	○	×	○
	床下地と床下空調設備の一括施工で短工期です	△	×	×	○
	床下に空調設備機器等がないので低コストです	△	×	×	○
	暖房機器等を追加設置する必要がありません	△	△	×	×
	室内機を設置するための補強工事は原則不要です	△	△	△	×
	リフォーム時は床の改修が必要となります	×	×	△	○
メンテナンス ランニング 省エネ性能	床下に空調機器等の設置がなく結露やカビの心配もないので維持管理のコストが軽減できる	○	×	×	○
	風の直撃や過乾燥による床表面のササクレの心配が少ないので点検や補修コストが軽減できる	○	△	△	×
	エアコンがフルパワー運転する立上り時間が短く24時間運転が不要なので省エネとなる	○	×	×	△
	冷房時、高さ2m以上の空間には空調が及ばないので不要な空間の消費エネルギーが節減できる	○	○	×	×

注：比較評価は独自の見解によるものです。